

異文化に触れ合い国際交流を楽しむ



- ①キャラメルアップル作り体験
- ②日米交流もちつき大会
- ③かぼちゃのランタン作りを楽しむ
- ④姉妹都市紹介のパネル展示
- ⑤完成したランタンを手にハイチーズ
- ⑥メイン州特産のロブスターも登場
- ⑦ロブスターグラタンの試食コーナーは大人気



加藤翔太君（木造中1年）は「ハロウィンや食文化などいろいろな外国の文化を体験できて楽しかった。来年はバス市の交流事業に参加して本場の英会話に挑戦してみたい」と話していました。

異文化に触れ合い、姉妹都市への理解を深めてもらおうとつがる市姉妹都市協会（野呂充志会長）が10月28日、松の館で国際交流フェアを開催し、多くの市民で賑わいました。

会場には、ハロウィンにちなんだかぼちゃのランタンやキャラメルアップル作りの体験、メイン州の料理教室などが行われ、参加者は国際交流員や外国語指導助手から作り方を教わりながら、異国の文化を楽しんでいました。